

# ポンジクロス印刷 No.1

2015年6月14日

部屋に飾ってある額は、① 木製パネルマット貼り、② 木製パネル全面貼り、③ イレパネ、④ 木製フレーム、⑤ アクリルフレームです。

サイズ別では A1 ノビ 610x914<sup>ミリ</sup>、A2. 420x594<sup>ミリ</sup>、全紙 425x535<sup>ミリ</sup>、半切 335x420<sup>ミリ</sup>。被写体別は、鳥、獣、鮭、昆虫とバラバラ。

鳥の魅力を引き出している、食事、狩り、争いなどが主でミサゴ、ハヤブサ、海ワシが多い。なかにはコンテストで入賞した作品も混じる。

しかし全てが見慣れたせい？ 写真展後、改めて眺めるがまったく感動しない、迫力ない。

撮影には一枚一枚が時間かけている、撮影に成功したときはもちろんプリントでも満足した。

今、感動しないのはなぜだろう、思い悩む。そして気付いた。それは、すべてを圧倒している一枚があるから。ただの飛翔写真なのに！ ドシンと心に響いてくる。まるでこの写真のために撮影を続けてきた、それがこの写真に到達するためであったかのような錯覚すら覚える。前代未聞の大迫力！

私が導いた結論！ 写真はプリントで終わりでない、額装まで進んですべて完了する。

鳥の究極はオオワシであり、獣は恐竜であろう。大きさがすべてに勝るのだ。

⑥ 610x2200<sup>ミリ</sup>で作った等身大のオオワシの迫力を追い越すのは我が家には無い。

私と同じ想いを多くの人に味わってもらうには、このサイズでも気軽に運べる必要がある。

光沢用紙を厚手から薄手に変えても不便さに変わりがない、アルミ複合板の裏打ちはなお悪い、悩む！

考え抜いて(注1) ポンジクロスにたどり着いた、ヤッター！

(注1 ポンジはポリエステル系、クロスは布)

外注の場合、幅は問題ないがネックは長さだ。見つけたポスター印刷激安専門店、2200<sup>ミリ</sup> 布ポスター印刷は12,000円台、マット仕上がりでも安くない。また悩む。

そして思い当たる、自分のプリンター、PX-7500Nでクロス印刷は可能のはず、それに専用のクロスがメーカーにある。それがポリエステルベースの薄手布、いわゆるポンジクロスである。

値段は61<sup>センチ</sup> x 20<sup>メートル</sup>で19,500円。但し、常設オートカッターが使えない、別に取り付ける手動カッターは30,000円する、インクは8色、1本7,400円、すべてのインク残量が少ない。

道具がないと仕事にならない、簡単に進まないのが世の定め？

それでも近い将来何とかしたい、夢が膨らむ！ 細君の顔が目浮かぶ！



①



②



③



④



⑤



⑥